

お知らせの見方 内=内容 日=日時 所=会場 対=対象 定=定員

¥=費用 申=申込 問=問い合わせ先 ☎=電話 FAX=ファクス

E=Eメール HP=ホームページ(上記)に詳しい内容を掲載しているもの

※費用、申し込み方法の記載がない場合は、それぞれ無料、申し込み不要です

新型コロナウイルス感染症の影響により

掲載内容が変更となる場合があります

施設の開館情報や催しの予定が変更となる場合がありますので、各問い合わせ先にご確認をお願いします。

新型コロナウイルス感染症関連の相談先

感染の疑いがある方や体調に不安がある方などの相談先は10ページをご覧ください。

区役所(1ページ)、市役所1階市民の声を聞く課で「生活支援ガイド」を配布しています。

生活支援ガイド

検索

厚生労働省のホームページにも、国などによる支援が掲載されています。

生活を支えるための支援のご案内

検索

市税(市・道民税、固定資産税など)

▶市税事務所(20ページ表)の納税課、HP

国民健康保険料・

後期高齢者医療保険料・介護保険料

▶区役所(1ページ)の保険年金課、HP

国民年金保険料

▶ねんきん加入者ダイヤル

☎0570-003-004

平日8時30分～19時、

第2土曜9時30分～16時

▶区役所(1ページ)の保険年金課、HP

▶年金事務所、HP

経営、融資、雇用調整助成金、

テレワークの導入

▶事業者向けワンストップ相談窓口

☎231-0568 平日9時～12時、13時～17時

就業

▶新型コロナ特別就業専門相談窓口

▶学生アルバイト支援窓口

「学生サポートデスク」

(いずれも就業サポートセンター内)

☎708-8321 平日8時45分～17時、HP

住居確保給付金

生計を維持するために求職活動を行っている方に、一定期間、家賃相当額を支給し、支援員が就労を支援。支給額の上限、要件あり。

▶生活就労支援センター ステップ

☎221-1766 平日9時～17時、HP

生活福祉資金

※いずれも生活保護を受けていないなどの要件あり

<緊急小口資金 特例貸付>

感染症の影響を受け、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に、生活費用を無利子で貸し付け。

▶区社会福祉協議会

平日8時45分～17時15分、HP

中央 ☎281-6113 豊平 ☎815-2940

北 ☎757-2482 清田 ☎889-2491

東 ☎741-6440 南 ☎582-2415

白石 ☎861-3700 西 ☎641-6996

厚別 ☎895-2483 手稲 ☎681-2644

<総合支援資金 特例貸付>

感染症の影響を受け、失業などで生活が困窮している世帯に、生活再建に必要な費用を無利子で貸し付け。

▶市社会福祉協議会

☎614-0169

平日8時45分～17時15分、HP

生活困窮者自立支援金

総合支援資金の再貸付を利用終了するなど、生活が困窮している世帯のうち、収入や求職等の要件を満たした世帯に支援金を支給。支給額の上限あり。

▶お問い合わせセンター

☎050-3850-0258

平日9時～17時、HP

生活保護

生活費や医療費などに困っている方に、一定の基準に従って最低限度の生活を保障し、自立に向けて援助。

▶区役所(1ページ)の保護課

新型コロナに関する差別、偏見

▶人権相談(市民の声を聞く課)

☎211-2075 木曜9時～12時※事前予約可

▶みんなの人権110番(札幌法務局)

☎0570-003-110

平日8時30分～17時15分

▶インターネット人権相談受付窓口(札幌法務局)

※メールアドレスなど要登録、HP

心の健康

▶心の健康づくり電話相談

(回線の状況でつながりにくい場合あり)

☎622-0556 平日9時～17時

☎0570-064-556 平日17時～21

時、土・日曜、祝・休日10時～16時

▶電話やSNSでの相談先(厚生労働省)、HP

申請期限延長

経営持続化支援一時金

時短対象飲食店との取引事業者、外出自粛要請などの影響を受けた事業者への支援金の申請期限を、9/30(木)(消印有効)まで延長します(対象月は昨年11月～本年3月)。

▶専用ダイヤル ☎351-4102

平日8時45分～17時15分、HP

申し込み時の 必要事項

- ① お知らせ名(希望する日時・会場なども) ② 住所(郵便番号も) ③ 氏名(ふりがな) ④ 年齢
⑤ 電話番号(ファクスの方はファクス番号、メールの方はEメールアドレスも) ⑥ 学校名・学年(児童・生徒のみ)
⑦ 返信先(往復はがきの場合) ※申し込みは1人(1組)1通です

市立幼稚園の来年度園児を募集

募集園・募集人数下表の通り

願書10/15(金)から各幼稚園、区役所などで配布

※①3歳児=平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ、②4歳児=平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ、③特別な教育的支援が必要な3・4歳児

※保育料以外の実費(教材費など)

※11/1(月)8時～10時に入園希望の幼稚園に子ども同伴で願書を持参。公開抽選。③は10/21(木)までに入園相談が必要

園教育推進課☎211-3851、HP

幼稚園名	所在地	電話番号	募集人員	
			3歳児	4歳児
中央	中央区北2西11	251-6700	20人	15人
白楊	北区北24西7	736-0764	20人	15人
ひがしなえぼ*	東区東苗穂4の2	782-8640	20人	15人
きくすいもとまち	白石区菊水元町6の1	873-2285	20人	15人
あつべつきた*	厚別区厚別北3の3	895-0523	20人	15人
かっこう	豊平区月寒東3の7	852-1230	20人	15人
もいわ*	南区川沿18の2	571-5850	20人	15人
はまなす	西区発寒6の12	666-9477	20人	15人
手稲中央*	手稲区手稲本町2の5	681-2298	20人	15人

※令和6年度末に閉園

子ども・子育て



就学にかかる費用の 一部を支援します

経済的に困りの世帯に、学用品費や給食費など、就学に必要な費用の一部を支援する就学援助を行っています。
※所得が一定額以下で、小学1年～中学3年の子か来年度小学校に入學する子がいる世帯。
※各学校、HPで配布中の申請書を、通学中か入學予定の学校へ。詳細は、通学する学校か教育推進課へお問い合わせ

子ども議会の議員と サポーターを募集

※①まちづくりについて学び話し合う子ども議員と、②活動を手助けするサポーターを募集。会議はオンラインで実施。
※10月～来年度2月の日曜に5回程度。
※①は小学4年～中学3年16人、②は市内の高校・短大・大学などに通学する学生3人。
※郵便、はがき、FAX、E、HP。
※上欄必要事項と、①は会議で使用可能なパソコンかタブ

を。
園教育推進課☎(211)3851



私立幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)の 来年度園児を募集

レット端末・インターネット環境の有無を記入し、9月30日(必着)までに子どもの権利推進課へ。(抽選)
園子どもの権利推進課(〒060-0051中央区南1東1大通バスセンタービル1号館内)☎(211)2942、FAX(211)2943、E: kodomo.kenri@city.sapporo.jp

子育てを援助したい方の ための会員登録説明会

※10月18日(月)10時～11時30分。
※登録後、11時間の研修を受講可能な20歳以上の方20人。
※10月1日(金)から子育てサ

願書10月15日(金)から、私立幼稚園連合会加入の各園・認定こども園で配布。
願書受け付け11月1日(月)から入園を希望する園で受け付け。
園私立幼稚園連合会☎(671)3590

暮らし



河川での水難事故に ご注意を

台風などによる集中豪雨で、河川の水位が短時間で急激に上昇することがあります。気象状況や水位の変化に注意し、危険な場合は近づかないようにしてください。

園河川管理課☎(818)3415

札幌版次世代住宅の 建築費を補助 (第3回登録)

※4月以降に工事が完了するなどの条件を満たし、基準に適合する高断熱・高気密住宅の新築費用を補助。

スキー用具を回収します

小中学校、高等学校などのスキー学習で使えるカービン、グスキー、靴、ポールを回収してリサイクルします。
※9月18日(土)～10月4日(月)11時～19時。
※札幌スポーツ館本店(中央区南3西3)。
※市コールセンター☎(222)4894、HP

ポートセンターへ。(先着)

※園子育てサポートセンター(中央区大通西19社会福祉総合センター内)☎(623)2415

広告

広告

補助額50万円～160万円。

申区役所などで配布中の申込書を、10月5日(火)(必着)まで。

(抽選)

閩住宅課☎(211)2807、HP

地域の除雪に使う小型除雪機の購入を支援



対市道での地域の除雪活動に使う、補助を受けてから3年間は除雪活動を行い、使用実績報告書を提出するなどの要件を満たす町内会、除雪ボランティアを行う団体。

補助額購入金額の2分の1(上限50万円)。

申9月1日(水)から区役所、区

土木センター、まちづくりセンターで配布する申込書を、9月22日(水)から。予算に達し次第終了。

閩雪対策室計画課☎(211)282、HP

福祉



認知症サポーター養成講座

内認知症の知識を学び、認知症の方が地域で安心・安全に暮らせるように見守るサポーターを養成。

日①11月16日(火)10時～11時30分、②12月8日(水)13時30分～15時。

定各14人。

申☎、FAX、直接。上欄必要事項を記入し、①は9月16日(木)

②は10月8日(金)からボランティア活動センターへ。(先着)

所閩ボランティア活動センター(中央区大通西19社会福祉総合センター内)☎(623)

4000、FAX(623)0004

ほっ・とプラザ 協力会員登録説明会・活動前研修会

内高齢者などの家の除雪や、家事援助、外出同行を行う協力会員の登録説明会。

日10月14日(木)、11月15日(月)9時30分～13時。

定各12人。千200円。登録者のみ当日納入。

申☎、直接。9月13日(月)から市社会福祉協議会へ。(先着)

所閩市社会福祉協議会(中央区大通西19)☎(623)4010

災害遺児手当を支給

内交通事故や労働災害、不慮の災害で父または母などを失った(重度障がいとなった場合を含む)義務教育終了前の遺児を扶養する方。

手当額児童1人につき月額4千円。

支給月原則9月と3月。

申戸籍謄本、世帯全員の住民

票の写し、事故などを証明するものが。詳細は区役所の

保健福祉課へお問い合わせを。閩区役所(1階)の保健福祉課

福祉除雪の地域協力員を募集

高齢や障がいにより、自力で住宅の除雪ができない方を支援する「福祉除雪」の協力員を募集します。

活動期間12月1日(水)～来年3月25日(金)。

個人、企業、団体。

除雪場所一戸建て住宅の道路に面した出入り口部分と玄関までの通路。

活動費一世帯2万1千円(二冬当たり)。

申☎、FAX。上欄必要事項を記入し、10月4日(月)までに区

の社会福祉協議会(下表)へ。

福祉除雪の利用受け付けを行っています

道路に面する一戸建て住宅に住み、約500m以内に除雪を援助できる子や子の配

■区の社会福祉協議会

区	電話	ファクス
中央	281-6113	208-0881
北	757-2482	737-7270
東	741-6440	721-6444
白石	861-3700	866-8999
厚別	895-2483	896-4260
豊平	815-2940	815-7370
清田	889-2491	889-2492
南	582-2415	582-7370
西	641-6996	611-6620
手稲	681-2644	684-8560

閩区の社会福祉協議会(右表)か区役所(1階)の保健福祉課

申し込み時の 必要事項

- ① お知らせ名(希望する日時・会場なども) ② 住所(郵便番号も) ③ 氏名(ふりがな) ④ 年齢
⑤ 電話番号(ファクスの方はファクス番号、メールの方はEメールアドレスも) ⑥ 学校名・学年(児童・生徒のみ)
⑦ 返信先(往復はがきの場合) ※申し込みは1人(1組)1通です

健康



女性のフレッシュ健診

内健康診断(血液検査など)と骨粗しょう症検診の同時受診。子ども連れでも受診可能。
日 10月5日(火)、12日(火)、19日(火)、26日(火) 8時30分～12時。
所 中央健康づくりセンター1(中央区南3西11)。
対 市内に居住か通勤する18歳～39歳の女性各30人。
¥2千円。

税金



市税条例の改正

△個人市民税▽

①医療用から一般用医薬品などに転用された医薬品(一定のスイッチOTC薬)を購入した場合に、特例的に受けられる医療費控除の適用期限を、令和8年12月31日(木)まで延長します。②所得税の住宅ローン控除の改正により、延長される控除期間において所得税額から控除しきれない額を、これまでと同じ控除限度額の範囲内で個人市民税額から控除します。

市税事務所所在地・電話番号

区	市税事務所・所在地	電話番号		
		納税課	市民税課	固定資産税課
中央区	中央(中央区北2東4サッポロファクトリー2条館)	211-3913	211-3914	211-3918
北・東区	北部(中央区北4西5アスティ45)	207-3913	207-3914	207-3918
白石・厚別区	東部(厚別区大谷地東2交通局庁舎)	802-3913	802-3914	802-3918
豊平・清田・南区	南部(豊平区平岸5の8イースト平岸)	824-3913	824-3914	824-3918
西・手稲区	西部(西区琴似3の1コトニ3・1ビル)	618-3913	618-3914	618-3918

△軽自動車税▽
種別割のグリーン化特例による軽減措置の適用期限を、令和5年3月31日(金)まで延長します。
問 税制課 ☎(211)2282

9/30(木)は 固定資産税・ 都市計画税 (第3期分)の 納期限です

納税に関する
ご相談は
市税事務所
納税課(右表)へ

保険・年金



△国民年金制度▽

国民年金は、老後の生活を支えるほか、障がい、死亡などの際に必要な給付を行います。保険料の未納があると給付が受けられない場合がありますので、忘れずに保険料を納付しましょう。なお、納付が困難な場合は、一定の要件を満たすと、申請により保険料が免除・猶予される制度がありますのでご相談ください。

イベント情報はデータ放送と スマートフォンアプリで配信中

問 広報課 ☎211-2036

地上デジタルテレビのデータ放送

STV5チャンネルに合わせてdボタンを押し、「札幌市からののお知らせ」を選択

※表示されない場合、画面右下の「放送局トップ」を選択



常温スイートポテト(40g×6個)が10人に当たる企画も実施中。詳細は「地デジ限定プレゼント」の画面を確認! ※STV提供

スマートフォンアプリ

「iさっぽろ」

公式アプリストアで「iさっぽろ」と検索するか、右記コードからインストール



「イベント情報はここでチェック 札幌市からののお知らせ」をご活用ください

テレビやアプリで情報を確認できない方向けに、市全域と各区のお知らせを掲載した冊子を10区版作成。ホームページでも公開中です。

配布場所など 市内郵便局の窓口(簡易郵便局を除く227カ所)や区役所(1階)広聴係、まちづくりセンターほか。各施設が所在する区の区版を、原則毎月9日以降に配布

札幌 イベント冊子 検索

LINEでも市からののお知らせを配信中

イベント情報のほか、災害に関する情報なども随時配信します。

登録方法 スマートフォンなどで右記コードを読み取るか、「友だち追加」から「検索」に進み「@sapp_ro」をID検索



このほか、市のイベント情報の一部は、市内近郊で戸別配布しているフリーペーパー「ふりっぱー」にも掲載しています

広報さっぽろキャラクター ギュウ太 ▶



職員募集



問 区役所(1階)の保険年金課

市職員

(障がいのある方)

職種 一般事務、学校事務。

期 平成4年4月2日～平成16年4月1日生まれで、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持つ方。

1次試験 11月14日(日)。

原 原則HPから、9月17日(金)13時まで。郵送の場合は、9月3日(金)から区役所などで配布

市現業職員

職種 清掃業務員、用務員、調理員、管理工、機械工、自動車運転手。

期 昭和57年4月2日以降生まれで、専門職大学前期課程修了か短期大学・専門学校卒業以下の方。一部資格要件あり。

1次試験 10月16日(土)。

申 区役所などで配布中の選考案内を確認の上、HPで9月24日(金)13時まで受け付け。問 人事課 ☎(211)2072

広告

市立札幌病院正職員

職種医療情報職。

昭和37年4月2日以降生まれで、診療情報管理士の資格を持ち、本年11月末時点で3年以上の病院事務経験がある方1人。

1次試験11月14日(日)。

市立札幌病院総務課で配布中の申込書を、10月29日(金)(必着)まで。選考あり。申込書を郵送で請求する場合、「医療情報職申込書請求」と朱書きした封筒に、返信用封筒(120円分の切手を貼ったA4判)を同封し送付。

市立札幌病院総務課(〒060-8604 中央区北11西13) ☎(726)2211、HP

会計年度任用職員

市立札幌病院職員(医療秘書)▽

採用期間11月1日(月)以降の任用開始日(来年3月31日(木))。更新あり。

勤務時間週30時間。月曜～金曜。

市立札幌病院総務課で写真付き履歴書を市立札幌病院診療支援担当(〒060-8604 中央区北11西13)へ送付。書類選考後、面接を行う方1人。電話連絡。

市立札幌病院総務課 ☎(726)2211

児童相談所調理員▽

採用期間任用開始日(来年3月31日(木))。更新あり。勤務時間週30時間。4交代制。土・日曜、祝・休日、年末年始の勤務あり。

調理業務の経験がある方8人。

市立札幌病院総務課(〒060-8604 中央区北11西13) ☎(726)2211、HP

児童相談所栄養士▽

採用期間任用開始日(来年3月31日(木))。更新あり。

市立札幌病院総務課(〒060-8604 中央区北11西13) ☎(726)2211、HP

勤務時間週30時間。月曜～金曜。

市立札幌病院総務課で写真付き履歴書を市立札幌病院診療支援担当(〒060-8604 中央区北11西13)へ送付。書類選考後、面接を行う方1人。電話連絡。

市立札幌病院総務課 ☎(726)2211

市立学校臨時教員の登録



市立札幌病院総務課(〒060-8604 中央区北11西13) ☎(726)2211、HP

図教職員課(〒060-0002 中央区北2西2STV北2条ビル内) ☎(211)3853、HP

その他



図書館協議会 市民委員を募集

図書館の運営に関する議論

任期来年1月下旬から2年間。毎年3回程度の会議に参加できる方2人程度。
市立札幌病院総務課(中央区南22西13)、HPなどで配布する応募用紙と小論文を、9月30日(木)(消印有効)まで。選考あり。

図運営企画課 ☎(512)7330

来年4月に公立夜間中学を開校します

学校名星友館中学校(中央区南3西7資生館小学校内)

<入学者募集説明会>

9/26(日)14時～15時、9/29(水)18時～19時

所資生館小学校(中央区南3西7)

入学を希望する方など

市立札幌病院総務課(〒060-8604 中央区北11西13) ☎(726)2211、HP

☎222-4894へ

<入学願書受け付け>

中学校で十分に学ぶことができなかった、義務教育の年齢を過ぎた方120人

来年4月の入学を希望する方は、9/27(月)から区役所、HPなどで配布する入学願書を提出。(先着)

※12/25(土)以降に申し込んだ方は、原則来年5/1(日)以降の入学になります

図夜間中学担当課 ☎206-8318

申し込み時の 必要事項

- ① お知らせ名(希望する日時・会場なども) ② 住所(郵便番号も) ③ 氏名(ふりがな) ④ 年齢
⑤ 電話番号(ファクスの方はファクス番号、メールの方はEメールアドレスも) ⑥ 学校名・学年(児童・生徒のみ)
⑦ 返信先(往復はがきの場合) ※申し込みは1人(1組)1通です

広告

市奨学生(給付型)を募集

左表の通り。

札幌市奨学生の区分と額

区分	募集人数	奨学資金(月額)	入学支度資金
大学・短大・専修(専門)	40人程度	6,000円	14,000円
		9,000円	21,000円
高校・高専・専修(高等)	210人程度	5,000円	10,000円
		8,000円	15,000円

※いずれも返還義務なし。障がいのある方、定時制高校に進学予定の方の優先枠を含む。入学支度資金は1年生のみ対象

対①本人が保護者らが市内に在住、②来年4月に表中の学校(専修学校は2年以上の専門課程か3年以上の高等課程のみ)に進学予定、③学費に乏しく、学業成績が優秀、④9月上旬から各学校で申込書を配布。詳しくは在学する学校へお問い合わせを。

※奨学金の財源となる寄付も随時募集しています。
問教育推進課☎(21)3851、HP

地下鉄東豊線東区役所前駅新しい駐輪場の完成と路上駐輪場の閉鎖
所左図の通り。



問自転車対策担当☎(21)2456、HP

新型コロナウイルス感染症で療養中の方は郵便により投票できます

新型コロナウイルス感染症に感染し、選挙期間中に自宅で療養しているか宿泊療養施設

設にいる方などは、郵便により投票できます。詳しくはお問い合わせを。
問選挙課☎(21)3247、HP

公文書館の臨時休館

9月15日(水)、16日(木)、10月7日(休)は職員研修のため休館します。
問公文書館(中央区南8西2)☎(52)0205、HP

地下鉄南北線北18条駅エレベーターの一部停止

9月22日(水)～28日(火)(予定)。
問高速電車部業務課☎(896)2744

地下鉄東西線大谷地駅エスカレーターの停止

4番出入口方面⇄10月19日(火)～12月28日(火)、バスターミナル方面⇄来年1月5日(水)～3月23日(水)(いずれも予定)。
問高速電車部業務課☎(896)2744

広報クイズ

問題

筒型乾電池をごみで出す日が□□月からびん・缶・ペットボトルの日が変わります。□に入る2桁の数字をお答えください。

プレゼント

正解者の中から抽選で20人にオリジナルQUOカード500円分(非売品)を差し上げます。



応募方法

はがき、FAX、E、HP。上欄必要事項とクイズの答え、広報誌や広報番組への意見・感想を記入し、9/17(金)(必着)までに広報課(1階)へ。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。8月号の正解は「いかのおすし」でした。

令和3年度第1回市民意識調査の結果

6/25～7/9に実施。18歳以上の方5,000人に郵送し、2,672人から回答

■さっぽろえきバスナビの認知度

「知っている」26.9%、「知らなかった」70.8%

■寄付する先として興味・関心が高い分野・テーマ

「保健、医療、福祉の増進を図る活動」56.7%、「子どもの健全育成を図る活動」46.2%、「新型コロナウイルス感染症対策市民活動」26.0%

■応急手当講習受講の意向

「受けたい」47.0%、「受けたくない」22.8%

■消防団の認知度

「よく知っている」3.3%、「ある程度知っている」18.6%、「名称のみ知っている」42.9%、「知らない」31.4%

■悩みや苦勞、ストレス、不満への対処方法

「睡眠をとる」45.1%、「趣味やレジャーを楽しむ」40.9%、「友人や同僚に話を聞いてもらう・相談する」33.8%

問市民の声を聞く課☎211-2042、HP